

飛び歩記



立花俊治

毎月第3火曜日夕方6時半、「かこむ」で弁護士が無料で法律相談にのってくれます。ぜひ気軽にご利用ください。第3波の新型コロナウイルスがひどくなっていた時のことです。加古川市委員会を女性の方が訪ねてこられ、開口一番「助けてほしい」「困ったとき、最後は日本共産党を訪ねるとよいと聞いたことがある」で会話が始まりました。

活用しよう 無料法律相談

内容は、非正規ですが、一定の固定収入があったがコロナ禍が始まってからシフトが削減され、収入が半減した。休業補償金がもらえないかと労基署を訪問したが、裁判しかないといわれた。家賃を滞納せざるを得なくなり、ダブルワークを紹介してほしいという内容でした。くらしと法律なんでも無料相談があることを伝え、弁護士を紹介しました。加古川市の生活福祉課に弁護士も同行し、生活保護を申請して急場をしのいでいただいています。

見土呂フルーツパーク再整備 党市議団が百条委設置を要請

最近、市の公共事業の入札で大きな疑惑や問題が生じています。見土呂フルーツパーク再整備・管理運営事業では、優先交渉権者を加古川市観光まちづくり戦略会議委員長が役員の会社に指定しています。

この事業は、工事費8億余円＋指定管理費15年分7億余円、合計15億余円という大きな事業を、事業の諮問会議委員長が役員を勤める会社を指定するという問題です。

市の公共事業発注の基本

加古川市の公共事業の発注は、「加古川市制限付一般競争入札実施要綱」に基づいて、基本的には130万円以上の発注と一般競争入札を行う。

これが基本です。（特殊工事、大規模工事は別）

共産党加古川市議は、入札実施要項に照らし、市観光まちづくり戦略会議の委員長が役員を務めている会社を代表優先交渉権者に決定しているのはおかしいことを指

兵庫県知事選挙

金田峰生さん擁立



元兵庫県会議員
金田峰生氏

兵庫県知事選挙（7月18日投開

摘、地方自治法百条委員会の開催を文書で議長に申し入れました。

会派代表者会議で否決

5月17日に開かれた会派代表者会議で、党市議提起の百条設置案が検討されましたが、設置は否決されました。

日本共産党加古川市議団は、引き続き公共事業が公正に行われるよう頑張ります。

憲法県政の会

票）を控え、「憲法が輝く兵庫県政をつくる会」は、金田峰生さんを擁立し、「兵庫県でも野党は共闘」の声が県民多数となる局面を切り開いて「共闘」を実現し、この夏、新しい兵庫県政をつくろうと呼びかけています。

金田峰生さんは、20数年来の県「行革」は合理化や効率化の名のもとに福祉を削り、コロナ禍でも県民の命も暮らしも守れないと批

国政3選挙で 野党共闘勝利

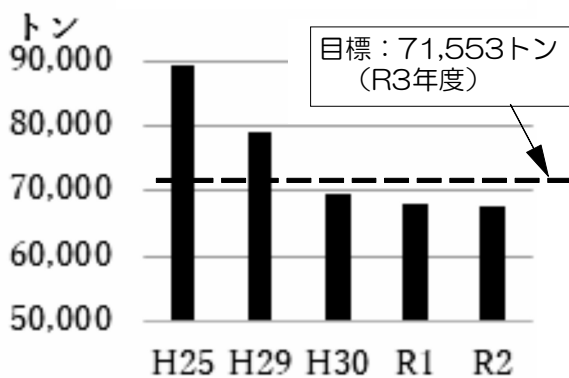
4月25日投票の衆院北海道2区と参院長野選挙区の二つの補欠選挙、参院広島選挙区の再選挙の全てで野党統一候補が勝利しました。

菅首相の就任後初の国政選挙で与党が全敗したことは、政権に衝撃を与えています。新型コロナウイルスでの無為無策、「政治とカネ」問題でも反省のない菅政権に対する有権者の厳しい審判です。市民と野党が力を合わせれば、

指定ごみ袋

6月1日から家庭の燃やすごみは、指定ごみ袋以外は収集されません。

燃やすごみ処理量の推移



6月スタート

令和3年度末に20%減量（H25年比）が目標でした。図のようにすでに令和2年末で4・4ポイント超過達成しています。

市はH28年発行のパンフで「20%減量が達成されなければ、ごみの有料化“指定ごみ袋制度”を導入せざるを得ない」と、言っていたのに・・・？

「市の予算でごみ袋を市民に配布したらどうか」という声も出ています。大阪府の八尾市や千葉県野田市では、世帯人数に応じた枚数を各世帯に配布しています。



ワクチン接種 抽選に変更

コロナ対策

4月から始まったワクチン接種では回線がパンク状態となり、何十回かけても繋がらず、やっと通じた時にはすでに予約は終了している状況で、苦情と怒りが殺到しました。日本共産党加古川市議団は、市当局に混乱を解消するための措置を講じるよう要請しました。市は、15日から抽選方式に変更。ホームページ「Web予約抽選申込フォーム」から受付。ネットが難しい人は、ワクチン接種コールセンター（0570-022-160）に電話で申込む。抽選にもれた人は自動的に次回の抽選に。当選者に郵送で予約決定通知書が届きます。